

科目ナンバー	GLS-2-015-sn		科目名	ブルガリア・ルーマニアの文化と生活B		
教員名	松本 学、チャラコヴァ マリア ペトロヴァ		開講年度学期	2020年度 前期	単位数	1
概要	本学の学術交流協定校であるブルガリアのヴェリコ・タルノヴォ大学とルーマニアのディミトリエ・カンテミール大学において、ブルガリア・ルーマニアの文化・歴史に関する授業の履修や学生交流をおこなう海外研修である。					
到達目標	ブルガリア・ルーマニアの人との異文化交流を行うことで、ブルガリア・ルーマニアの文化や社会について実践的に学ぶとともに、現代のグローバル社会に対する理解を深め、学生自身もグローバル的な感覚を身につけることを目標とする。					
「共愛12の力」との対応						
識見		自律する力		コミュニケーション力		問題に対応する力
共生のための知識	○	自己を理解する力		伝え合う力	○	分析し、思考する力
共生のための態度	○	自己を抑制する力		協働する力	○	構想し、実行する力
グローバル・マインド	○	主体性		関係を構築する力	○	実践的スキル
教授法及び課題のフィードバック方法	ヴェリコ・タルノヴォ大学とディミトリエ・カンテミール大学での講義や学生交流、現地での視察など様々なプログラムが用意されている。したがって、教授法もそれによって様々である。					
アクティブラーニング	○	サービスラーニング	○	課題解決型学修		
受講条件 前提科目	現地での文化交流に積極的に参加する意思を持っていること。「ブルガリア・ルーマニアの文化と生活A」を受講済であること。あるいは「南東欧とロシアの歴史と文化」を受講中であることのいずれかが求められる。					
アセスメントポリシー及び評価方法	学生交流での参加度(50%)、課題(50%)で総合的に判断する。課題は、現地での視察交流の報告書を帰国後に提出してもらう。前提科目:「ブルガリア・ルーマニアの文化と生活A」、「南東欧とロシアの歴史と文化」					
教材	必要に応じて別途指示する。					
参考図書	必要に応じて別途指示する。					
内容・スケジュール	<p>本学との学術交流協定校であるブルガリアのヴェリコ・タルノヴォ大学及びルーマニアのディミトリエ・カンテミール大学を訪問し、ブルガリア・ルーマニアの文化体験や交流を実践する。現在予定されている内容は以下の通りである。</p> <p>○期間:2019年3月の3週間程度</p> <p>○履修人数:10名程度</p> <p>○現地宿舎:大学の宿舎やホテルに滞在(2,3人で1部屋)</p> <p>○ヴェリコ・タルノヴォ大学及びディミトリエ・カンテミール大学でのプログラム</p> <p>○ヴェリコ・タルノヴォ市での文化プログラムとして、市内の視察(ツアレヴェツの丘、サモヴォドスカ・チャルシヤ、聖40人の殉教者教会、民族復興期博物館など)、アルバナシ村の視察(聖誕教会、コンスタンツァリエヴァ・カシュタなど)</p> <p>○ブカレスト市での文化プログラムとして、ブカレスト市内の視察(国民の館、革命広場、旧市街、市場、農村博物館など)</p> <p>○その他のプログラムソフィア市の視察(アレクサンダル・ネフスキ寺院、聖ソフィア教会、セントラル・ハリ《市場》、ヴィトシャ通り、セルディカ遺跡など)</p> <p>○その他海外研修にかかる経費・生活上の注意等については、別途事前相談会を開催する。予定されているプログラムや日程は、両大学間の調整の中で変更される可能性もある。</p>					

Number	GLS-2-015-sn	Subject	Culture and life of EU			
Name	松本 学(Mataumoto Manabu)、チャラコヴァ マリア ペトロヴァ(Maria Chalakova)	Year and Semester	Second semester for 2020	Credits	1	
Course outline	0	Visiting Veliko Tarnovo University, and Dimitrie Cantemir Christian University, our academic partners, students will learn their each culture and history and experience native Bulgarian and Romanian cultures. This is overseas training that aims for cultural exchanges.				